

ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

～ 「自分を磨く」 夏休みに ～

明日から 35 日間という長い夏休みが始まります。すでに夏休みの予定がきまっていることと思います。子ども達にとって、思い出多い、充実した休みとなるよう祈っております。

そのために、ぜひ次のことをご家庭で留意され、実践されることを望んでいます。

1 生活リズムを崩さない

心身ともに健康な体は、やる気を引き起こし、実行力をつけ、困難にもへこたれない強い精神を育てます。そのためには、「睡眠、食事、運動」を習慣化するということが重要です。人というのは弱いもので、1 日でも楽な生活をしてしまうと体がそれを覚えてしまい、行動力や気力が低下します。体の各種神経の発達著しい成長期の子ども達にとって、「怠惰」は強敵です。刺激を受けない体は、自然と発達を停滞させます。

次のような生活表を作成し、家族みんなで 1 日の生活を振り返ることをお勧めします。

表の中に、夏休み中特にならばとされていることを行う時間を明記しておくことにより充実した生活となると思います。

5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	起床 運動	朝食 手伝 い	学 習	自由時間	昼食 手伝 い	自由時間					自由研究 コンクール作品作成 運動	手伝 い	夕食 団欒	入浴	読書		就寝

2 メディア中心の遊びよりも屋外遊びや読書を

携帯電話・スマホ・携帯ゲーム機等のメディアによる遊びは、現代社会の問題です。メディア中心の遊びにより、生活リズムが乱れたり、いじめや仲間はずれが起きたり、便利な反面大きくて深刻な問題が発生しやすくなります。

5 月に調査した結果です。

1	自分専用機器を持つ児童数	[PC3、携帯 27、スマホ 11、タブレット 13、ネットゲーム機 79、その他 20]
2	ほぼ毎日使っている児童数	[PC5、携帯 20、スマホ 27、タブレット 27 ネットゲーム機 35、その他 15]
3	平時のネット利用時間	[30 分未満 26、1 時間未満 23、2 時間未満 18、3 時間未満 6、4 時間未満 5、5 時間以上 4]
4	土日のネット利用時間	[30 分未満 19、1 時間未満 28、2 時間未満 16、3 時間未満 14、4 時間未満 4、5 時間未満 3、5 時間以上 9]
5	SNS を使ったの発信相手数	[10 人以下 27、30 人以下 2、50 人以下 2、100 人以下 1、200 人以下 1]

メディアを使うこと事態は悪ではありません。使わせ方が問題です。

小学生という発達段階で重要なことは、体験を通して五感で感じ、考え、表現させること。文章を読み取り想像力を鍛えること。そのためにも、ぜひ屋外遊びや読書をお勧めします。

————— 7 ・ 8 月 の 行 事 —————

- | | |
|--|---|
| 22日(金)水泳学習 宝海地区(午後)
26日(火)水泳学習 東・日渡地区(午後)
土曜学習(湯本一小会場)
27日(水)水泳学習 宝海地区(午前)
土曜学習(本校会場)
28日(木)水泳学習 東・日渡地区(午前)
1日(月)・2日(火)鎌倉ツアー 6年生対象
15日(月)空直日 職員は学校にいません | 19日(金)土曜学習(湯本一小会場)
20日(土)PTA奉仕作業 8:00~
25日(火)第2学期始業式 児童下校11:15
26日(金)発育測定(高学年)
28日(日)PTA球技大会 ときわ台球場、本校体育館
29日(月)発育測定(中学年)
2年生おでかけアリオス
30日(金)発育測定(低学年) |
|--|---|

5年生と園児との交流会

6月30日(木)に、5年生と湯本二幼、湯本二保の園児との交流会が行われました。

交流の目的は、園児が小学校に入学しても円滑に学校生活に慣れるようにするためと、上級生が下級生をお世話するときの心構えや方法を身につけるためです。幼稚園、保育園の年長さんを迎え、いくつかのグループに分かれた後、グループごとに5年生の案内で校舎内を散策しました。園児たちは色々な教室や、小学生がきちんと座って勉強している姿を真剣に見学していました。



その後、グループごとにお絵かきやけん玉等の楽しい遊びをし、ほのぼのとしたひと時を過ごしました。

「磨く」ことに励む子ども達

「磨き」の成果が次々と表れています。

- 日清カップ福島県大会 80mH走 第3位
6年 M・T
- いわき市陸上競技大会秋季大会出場権獲得
・80mH走 M・T R・S ・走り高跳び N・T ・走り幅跳び T・S
- たなばた展(書写の部) 8月4日から福島民報社にて展示会
たなばた賞 1年M・A 奨励賞2年N・A

おでかけアリオス 2年生

んまつーポス身体表現ワークショップ

12日(火)に、宮崎大学教育学部高橋准教授を中心とする「んまつーポス」という現代芸術体育を指導する方々をお迎えし、身体表現活動に親しみました。

本活動は、即興ダンスを通して身体表現力を高めることがねらいで、12月までに6回開催されます。

1回目は、「チキチキバンバン」の音楽に合わせて、ダンスをした後、「暑い国から来たスパイ」を題材にして振り付けを考え、ダンス発表会をしました。



2年生とはいえはじめは緊張気味で動きもやや硬さが見られましたが、三名のダンス講師の豊かな表現力に次第に本来の感性を発揮し始めました。次の回も楽しみです。

残念なこと 公共施設でのゴミのポイ捨て

6月のある日の午後4時頃、駐車場のトイレの近くの石垣下の草の中にソフトクリームの食べ残しが捨ててありました。午後3時までは確かになかったものです。迎えに来た方なのかな？小学生の前で捨てたとしたらより残念です。